

原料費調整制度に基づく2026年11月検針分のガス料金について

1. 2026年11月 検針分の料金表

- (1) ガス小売供給約款契約料金表（秋田支社地区）
各月のご使用量に応じてAからDの各料金表が適用されます。

	(税込)			
	料金表A	料金表B	料金表C	料金表D
月間使用量 (m ³)	0～7	7～24	24～490	490～
基本料金 (円/月)	1,210.00	1397.00	1,992.10	5,570.40
調整単位料金 (円/m ³)	261.24	234.52	209.69	202.39
【参考】前月調整単位料金 (円/m ³)	(242.25)	(215.53)	(190.70)	(183.40)

(2) 標準家庭における影響

	(税込)		
1か月のご使用量※	2026年11月ガス料金	2026年10月ガス料金	差 額
17m ³ (46.04655MJ)	5,383円	5,061円	322円

※1か月のご使用量については、2021年度から2025年度のご家庭1件当たり使用量の平均値です。

■標準家庭料金の計算方法

2026年11月ガス料金(円：税込) = 基本料金 (円) + 単位料金 (円/m³) × ご使用量 (m³)

5,383 = 1397.00 + 234.52 × 17

単位料金 (円/m³) = 基準単位料金 (円/m³) + 単位料金調整額 (円/m³)

234.52 = 218.72 + 15.80

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

		(円/t)
算定期間		2026年6月から2026年8月
平均原料価格	LPG	117,090
	LNG	106,660
		100,640 (a)

基準平均原料価格	83,460 (b)
----------	------------

差額 (a-b)	17,180
----------	--------

※LPG価格、LNG価格はともに貿易統計値

(2) 単位料金調整額の算定方法

■平均原料価格の算定

平均LPG価格(貿易統計値) = 117,090円/t × 0.0394

平均LNG価格(貿易統計値) = 106,660円/t × 0.9003

平均原料価格 = 100,640円/t (10円未満四捨五入)

■原料価格変動額の算定

100,640円/t - 83,460円/t = 17,100円/t (100円未満切り捨て)

■単位料金調整額 (m³あたり調整額) の算定

単位料金調整額 = 17,100円/t ÷ 100円/t × 0.084円 × 1.10

= 15.80円 (小数点第3位以下切り捨て)

【参考】原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を毎月調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(83,460円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動 100円/tにつき、ガス1m³当たり0.084円(税抜)の単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動は貿易統計の実績によります。